



# 天国の娘へ贈る母の想い 「松前孝子 こども基金」を設置

この度、松前孝子（まつまえ こうこ）様から2,000万円のご寄附をいただき、さぽーとほっと基金に「松前孝子 こども基金」を設置することといたしました。

この基金は、ご寄附をもとに市民活動団体への助成を行う「さぽーとほっと基金」の冠基金（命名権つき基金）として設置するもので、いただきました2,000万円は、10年間かけて、毎年200万円ずつ市民活動への助成に使わせていただく予定です。

今回にご寄附につきまして、市長より感謝状の贈呈式を行います。

## 1 ご寄附の概要について

(1) ご寄附金額 2,000万円

※個人から1回あたりのご寄付として過去最高

(2) ご寄附の使途

さぽーとほっと基金内の冠基金として、平成24年7月22日より「松前孝子 こども基金」を設置し、年間200万円、10年間を目途に、子どもたちを支援する市民まちづくり活動に使わせていただきます。

## 2 感謝状贈呈式について

(1) 日時

平成24年7月17日（火）14:00～14:30

(2) 場所

札幌市役所本庁舎10階市長応接室

## 3 助成事業の公募について

(1) 公募対象事業

子ども支援活動（子どもたちの健やかな成長を支援する活動や困難に直面している子どもたちを支える活動など）

(2) 助成額 総額200万円（1事業あたり10万～50万円、事業費の1/2を助成）

(3) 公募期間 平成24年7月23日～8月31日（必着）

(4) 募集要項

札幌市役所13階 市民活動促進担当課、各区役所、まちづくりセンターで配布



【松前 孝子（まつまえ こうこ）様 略歴】

※年齢は非公表です

松前町に生まれる

曾祖父は幕末期に活躍した松前家第 17 世藩主伊豆守老中 松前 崇廣公

祖父は松前 隆廣男爵

大学卒業後、北海道庁を中心に栄養指導の仕事に携わる

昭和 45 年、大学教授であった夫の転勤のため東京へ転居

三菱化学株式会社で栄養指導と生命科学の研究に取り組む

皇太子殿下（現天皇陛下）が同社を訪問なさった際には饗応を取り仕切った

これをきっかけに東京都知事表彰（衛生・栄養管理）を受ける

夫と死別後、北海道に戻り札幌で暮らす

平成 22 年 松前町に寄付をしたことにより松前町善行賞を受ける

【ご寄附と基金設置の経緯】

松前様は、子どもの頃から、先祖に恥じない生き方をしなさいと教えられ、お母様から授かった「世間わたれば豆腐で渡れ 豆で四角でやわらかく」（世の中のためにまめまめしく働き、几帳面（四角）で人とつきあうにはやわらかくおだやかにしなさい）という格言を守り、こつこつと仕事をして暮らしていました。

昭和 37 年 9 月 2 歳のお嬢様が体調を崩され、短期間で容態が急変したことから、看護をする間もなく亡くなられました。

以来、松前様は、恵まれない子どものために何かをしたいという想いを抱えて人生を送ってこられました。

平成 24 年 7 月 22 日 お嬢様の誕生日にあわせて、「松前孝子 こども基金」を設置します。



松前崇廣（曾祖父）  
松前藩第 12 代藩主。  
（松前家第 17 世）  
幕府老中に抜擢され、  
英・米・仏・蘭と兵庫  
開港の交渉等を行う。



松前隆廣（祖父）  
崇廣の後を継いだ徳廣、修廣の名代や後見等を行い、明治 22 年男爵に叙された。



松前靖廣（父）  
父隆廣の男爵を継承。右は皇居晩餐会での写真。